

# 「ステラタウンにおける電気自動車(EV)展示・試乗会」開催報告書

## 1. 目的

さいたま市と富士重工業株式会社との「E-KIZUNA Project」協定に基づき EV の普及を推進するために一般消費者への認知度向上を図るとともに、ステラタウンリニューアル・オープン・イベント販売促進施策として集客につなげることを目的に、展示・体験試乗会を開催した。

## 2. 主催等

主催:さいたま市、富士重工業株式会社

協力:ステラタウン、スバル興産株式会社

## 3. 対象

さいたま市民及び近隣市町村在住のステラタウンに来館する一般消費者。

(試乗会は、自動車運転に有効な普通免許証所持者。)

## 4. 期日

(1) 展 示 平成 22 年 4 月 23 日(金)～同年 5 月 7 日(金)【15 日間】

(2) 体験試乗 平成 22 年 5 月 8 日(土)、9 日(日)【2 日間】

午前の部 10:30～12:30 / 午後の部 13:30～16:30

## 5. 場所

ステラタウン(さいたま市北区宮原町 1-854-1)



(1) 展示場所 ステラモール 2 階センターコート

(2) 試乗乗降場所 IY 棟西側タクシー乗り場(IY 正面玄関前で受付・EV 展示)

(3) 試乗ルート 別紙 1 参照

## 6. 展示・試乗車両

プラグイン・ステラ  
(富士重工業株式会社製)



## 7. 役割分担

- |              |                              |
|--------------|------------------------------|
| (1)さいたま市     | 総合調整、広報、試乗会参加申込対応、試乗者補助、受付   |
| (2)富士重工業株式会社 | EVの提供(搬入・搬出含む)、試乗会説明員、グッズの提供 |
| (3)スバル興産株式会社 | 広報、EV展示場所の提供、その他施設対応         |

## 8. 結果

### (1)展示会

展示会開催の様子



### (2)試乗会

参加人数 35人

試乗会開催の様子



### アンケート

試乗会参加者を対象に、アンケート(別紙2)を実施した。  
アンケートの結果については、別紙3のとおり。



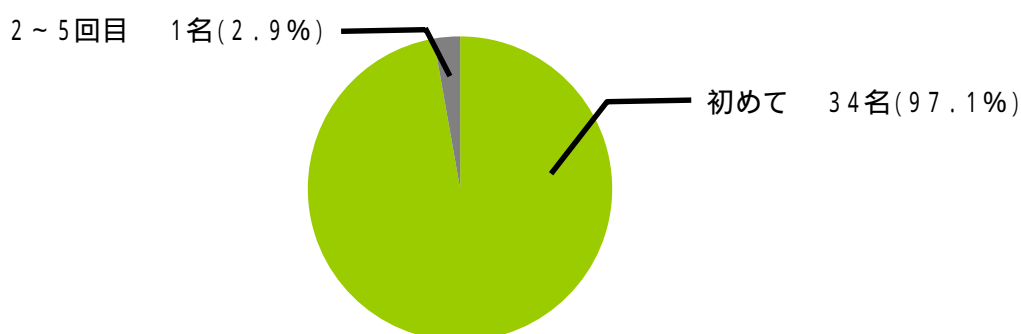
## 「ステラタウンにおけるEV試乗会」参加者アンケート結果

### 1. アンケート回答状況

参加者	35名
回答総数	35 (回答率: 100%)

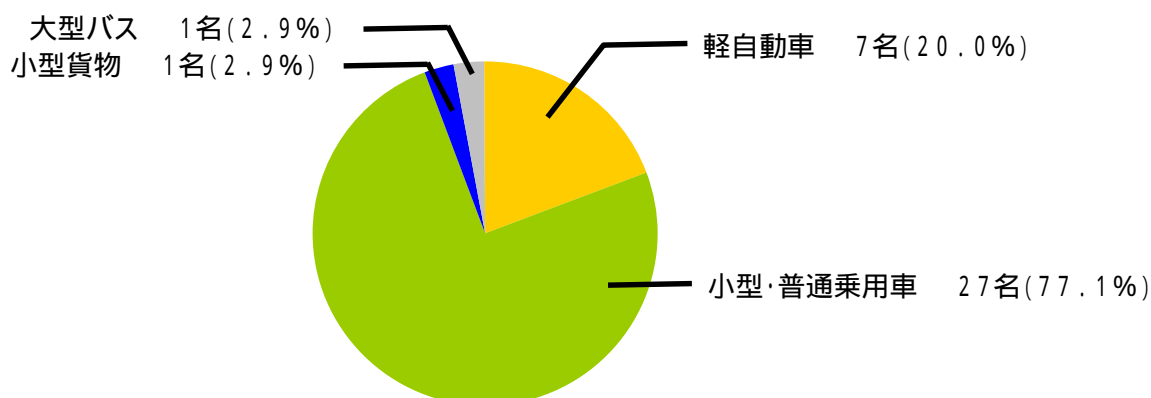
### 2. 各問への回答

#### 問1. 電気自動車に乗るのは何回目ですか？



参加者のほぼ全員が初めて電気自動車に乗っており、電気自動車の認知度向上という目的の達成のためには適切な層に参加してもらえたと考えられる。電気自動車の普及が在る程度進むまでは、商業施設を中心に参加者を募集するのが有効であると考えられる。

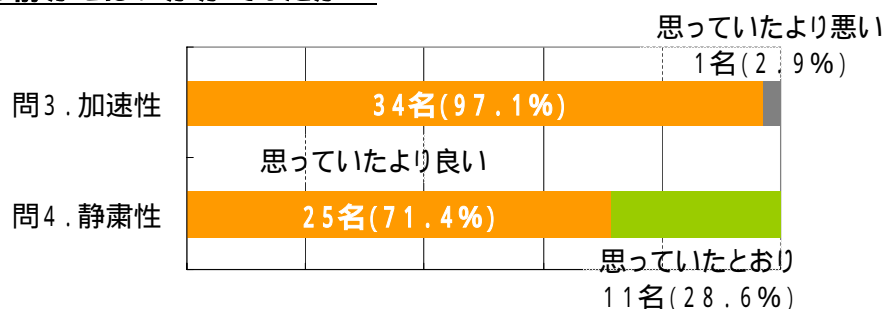
#### 問2. 普段、最もよく運転する自動車はどのような車種ですか？



普段の生活において運転している自動車としては、軽自動車と小型・普通乗用車がほとんどであり、いわゆるプロのドライバーは大型バスを運転していると答えた1名のみだったと考えられる。小型貨物・大型バスをそれぞれ運転すると答えた参加者も、他の参加者と比較して特異な回答傾向は確認できず、電気自動車という新しい自動車に対する印象は一般の参加者と同様であると推察される。

**問3 . 加速性、発進時の力強さはいかがでしたか？**

**問4 . 車内の静かさはいかがでしたか？**

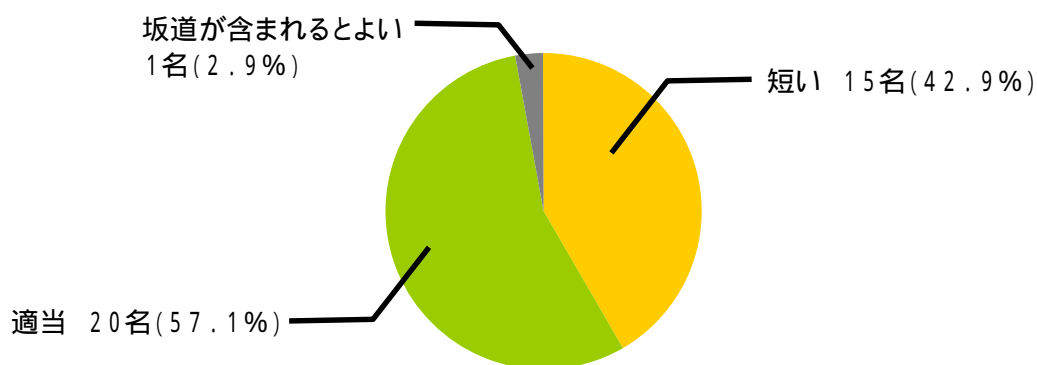


電気自動車の優れた性能である加速性と静粛性については、参加者の大半が思ったよりも良いと回答しており、電気自動車の性能を裏付けると共に、電気自動車がそのような性能に優れているという点についてはまだまだ認知が進んでいないことを裏付けている。

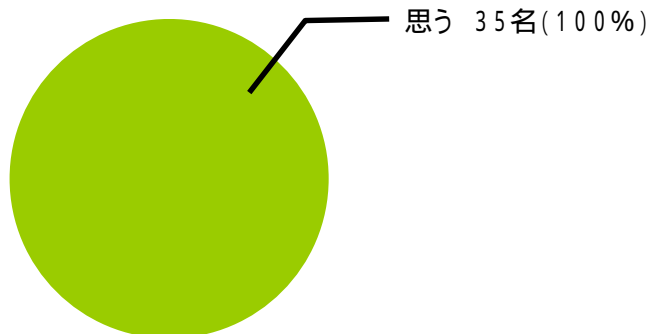
加速性が思ったより悪いと回答した参加者は、問1 . で電気自動車を運転するのが2 ~ 5回目と回答した、唯一の経験者であることから、以前運転した電気自動車において受けた印象との比較で回答した結果と考えられ、他の参加者とは比較対象が異なっていたものと考えられる。

また、静粛性について思ったとおりと回答した参加者が11名いたが、これは試乗用の電気自動車の問題ではなく、試乗会当日が暑かったために窓を開けたまま走行したことに由来すると考えられる。試乗用の電気自動車を頻繁にかつ急速充電器により充電できる環境であれば、エアコンを使用して窓を閉めることで、電気自動車本来の静粛性をより実感していただけるものと考えられる。

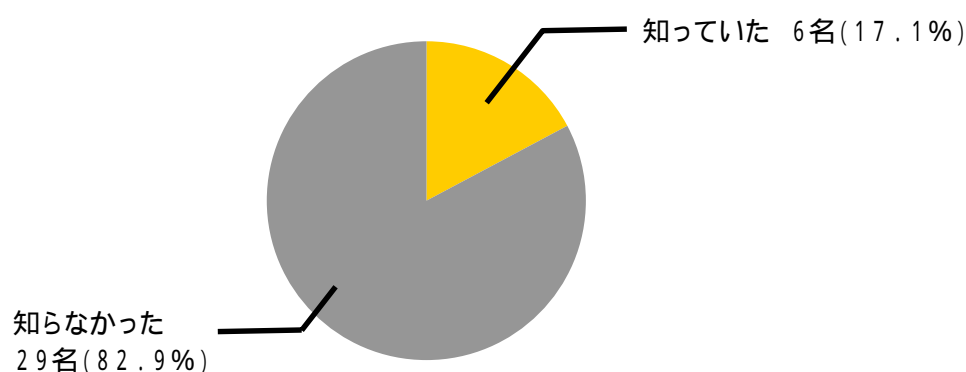
**問5 . 試乗コースはいかがでしたか？**



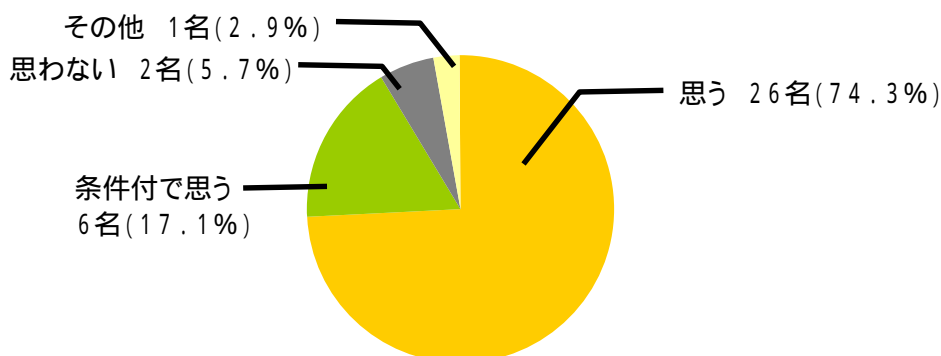
試乗コースの設定に対しては半数以上の参加者が適当と答えているが、一方で15名の参加者が短いと回答している。ただし、これは必ずしもコースの設定が不適切であったということではなく、初めての電気自動車の運転が楽しく快適なものであったため、短く感じたことも影響したと考えられる。

**問6. 今回のような試乗会は今後も続けるべきだと思いますか？**

参加者全員が今回のような試乗会を続けるべきと回答している。

**問7. さいたま市がEV普及のために実施している「E-KIZUNA Project」という事業をご存知でしたか？**

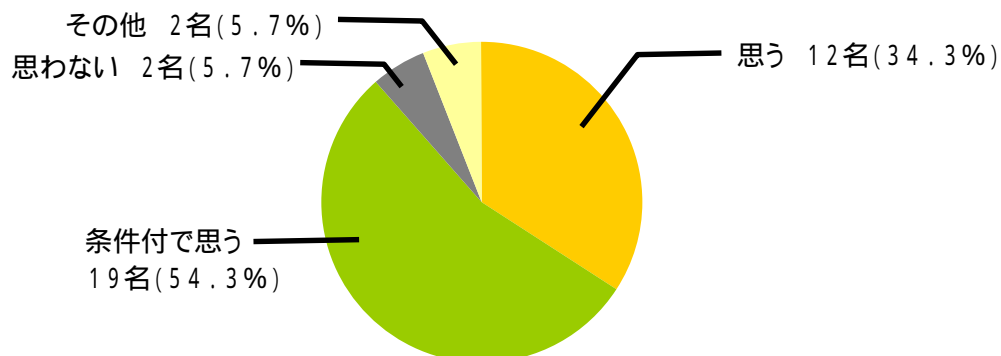
参加者の「E-KIZUNA Project」に対する認知度を確かめるための設問であるが、6名が知っていたと回答している。しかし、この設問では「試乗会申込の以前から知っていたのか」「試乗会申込のときに知ったのか」「当日会場に来て知ったのか」「試乗の際に助手席の係員から説明を受けて知ったのか」、回答者の知ったタイミングやきっかけが確認できないため、本来確認したかった「試乗会申込の以前から知っていた」という参加者の割合を確認することができなかった。今後、アンケートにおける設問にさらなる工夫が必要と考えられる。

**問8. ステラタウンに充電器が設置されたら、電気自動車で訪れたいと思いますか？**

富士重工業株式会社との連携事業としても検討されているステラタウンにおける充電器の設置については、設置によって電気自動車で訪れたいという回答が多くを占めた。6名が条件付で思うと回答したが、そのうち4名は電気自動車を買う条件等を挙げている。これら4名は本来この設

問で確認したかった、「電気自動車を使うことになった場合」という前提条件を提示したうえであれば「思う」と回答したと考えられる。その参加者を含めるとステラタウンに充電器を設置した場合に、電気自動車を訪れたいと考える参加者が、8割を超えることになる。

### 問9. 電気自動車を買ってみたいと思いますか？



電気自動車を実際に購入するかについては、34%の参加者が思うと回答した。条件付で思うと回答した参加者が最も多く53%に上った。条件付で、と回答した参加者の提示した条件としては「価格」「充電環境の整備」が大半であり、「E-KIZUNA Project」で提示している普及に向けた課題は一般の消費者の認識と合致していることが確認できた。